

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R7.2.25	まちスタプロジェクトについて	令和5年度に実施したビジネスプランコンテスト「BiZCON NISHIO 2023」の中で、高校生部門の2チームから、友だちと気兼ねなく勉強できる場所をつくりたいという提案があり、まち全体で高校生の勉強を応援する「まちスタプロジェクト」が本年3月31日まで試験的に実施されています。この事業は市の公共施設以外の場所でも勉強ができる画期的なものであると思います。この事業の4月1日以降の実施予定はありますか。 また、高校生に限定するのではなく、市内在学・在住の中学生・大学生も利用できるようにしてはどうですか。	現在、「まちスタプロジェクト」は試験期間中のため、令和7年4月1日以降の実施の有無につきましては決定しておりません。今後、3月末までに、試験期間中に参加いただいた店舗へ利用状況や課題等の意見、4月以降の協力の可否等をお聞きし、4月以降の実施の有無について判断してまいります。 また、当プロジェクトで利用可能な時間帯やメニュー・サービス等は、各参加店舗が協力可能な範囲で実施しております。 そのため、対象者の拡大についても、参加店舗の意見等を参考にしながら判断してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	商工振興課
R6.7.1	にしお得ポンの苦情	にしお得ポーンが2回目も使えずに、強制的に終了とは何なのですか。西尾市の税金を使って、納税者にメリットがない仕組みはいかがなものか。	「にしお得ポーン」事業につきましては、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が主な財源で、事業者支援を主な目的としています。そのため、市内外からの消費を西尾市内に呼び込み、市内事業者の新たな顧客獲得の機会を創出することが重要であると考えております。つきましては、第3回からの利用対象者の変更は考えておりませんので、ご理解いただきたく存じます。	商工振興課

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.6.17	有機農法への取組	出身地及び実家が西尾市です。 日本の農薬規制の緩和や、輸入小麦の危険(ネオニコやグリホサートの問題)など、安心安全な食について関心があります。 実家の高齢の母も有機農法で野菜作りをしていますが、近隣の畑は耕作者がいなくなり、借り上げた業者の方が農薬と除草剤を交互に空中散布を頻繁にしているのを目にして、残念な思いをしているそうです。 テレビやYouTubeなどで行政の協力のもと、有機農法の豊かな農業で町おこしに成功した地域(岐阜県白川町ゆきハートネット、千葉市いすみ市、兵庫県豊岡市など)の情報を目にし、西尾市は気候も立地も農業に適している地域で、面積規模も取り組むのに適しているのではないかと思います。 国も有機農法を進める(世界的に日本は後進国)政策を打ち出していると聞きますし、西尾市長は若くて行動力のある方と聞き及んでおり、居住住民ではありませんが意見いたしました。 もし有機農法に取り組んでいただければ、農産物の購入やふるさと納税など、地域を応援したいです。	このたびは、本市の農業に関心をお寄せいただき、ありがとうございます。 ご意見にありましたように、西尾市は温暖な気候に恵まれた農業に適した地域であり、多種多様な農産物が生産され、県内でもトップクラスの生産量を誇っています。 有機農業については、国が「みどりの食料システム戦略」を策定し、環境負荷軽減の取組として、化学農薬・化学肥料の使用量の低減、有機農業の取組面積拡大を進めています。このような状況を踏まえ、本市としましては、低農薬、減農薬を始めとした有機農業等の推進は必要なことと考えており、市内で有機農業等に取り組んでいる生産者の把握を始めたところです。今後、生産者や関係機関の意見を聞きながら、市としての取組を検討していきたいと考えています。 なお、本市のふるさと納税では、特別栽培米(減農薬・減化学肥料)も返礼品として取り扱っていますので、ご確認いただければと思います。	農水振興課
R6.6.3	愚策、にしお 得ーポン	今回実施の「にしお得ーポン」についての反対意見を申し上げます。 第一に、西尾市の予算を使いながら市外の人も対象なのは大きな不満です。例えば、隣接する蒲郡市は同様の企画の場合、市民だけが対象ですし、それが当然です。そんなに西尾市は裕福ですか。 次に、こんな事をしても一時的に需要が伸びるだけで、長い目で見れば同じことです。我が家の場合も、この企画を利用して、将来必要になると思われる商品を多く購入しました。当然ながら、当分の間は買い物の金額が減ります。 販売される店舗にとっても大きな迷惑ではないかと思われます。一時的に売上高は増えるでしょうが後に反動が来ます。それと、想像以上に早く終了してしまったので、中には6月3日以降も期待して多目に商品を仕入れた店舗も多いのではと推察します。 結果的に、余分な予算を使って混乱を生じさせただけだと思います。 私の周りでもこの企画を知らない人が多くいます。徐々に浸透してくれば、第2回、第3回はさらに混乱が発生すると思います。 2回目と3回目は中止して下さい。	「にしお得ーポン」事業につきましては、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が主な財源で、事業者支援を主な目的としているため、市内外からの消費を西尾市内に呼び込むことが重要であると考えております。 店舗をご心配されている件でございますが、登録店舗につきましては、説明会の開催やチラシでの周知等を行い、事業の目的や制度等をご理解の上でご参加いただいているものと認識しております。 第1回は、想定を超える利用があり、非常に短期間で終了となりましたことで利用者の皆様にご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。この状況を反省し、改善を図るとともに混乱が生じないような対策を検討し、残り2回も実施してまいりますので、ご理解いただきたく存じます。	商工振興課

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R5.7.10	使っていない 土地につい て	使用していない、遊んでいる農地の活用方法について、農家や一般家庭への貸し出し制度等がありますか。なければ遊んでいる土地の活用を検討してください。 使用していない農地を放置していると草が伸びて雑種地になってしまうため、高齢の親や休日に会社員の自分が草を刈っています。この先、子ども世代へ同じように引き継いでいくと思うと、若者にとって田舎に住む魅力はないと思います。高齢化が進む中で高齢者の負担を減らし、子ども世代にとっても魅力がある市政を考えてください。 自分自身も休日の作業が大変で、子どもとのふれあいの時間も減ってしまうため検討をお願いします。	農業者の高齢化や担い手不足などにより、維持・管理が難しい農地につきましては、利用の最適化等を推進するため、西尾市とJA西三河（西三河農業協同組合）との連携を図っています。 耕作者を探している農地の相談につきましては、JA西三河（西三河農業協同組合）が設置する「農地相談窓口」がございます。JA西三河（西三河農業協同組合）の各支店に相談窓口が設置されていますので、ご活用ください。	農水振興課
R5.5.8	西尾市に感 謝	商工振興課の取り組みである、『まちなか賑わい創出社会実験BOX PARKエキニシ』は、西尾市からまちの新しいが生まれる凄くいい取り組みだと感動しています。私自身も出店させていただいています。 実際に、Instagramを見て来てくださったたり、バスで待っている人たち（高齢者やいろんな方）から「いつも何が出店するのかを楽しみにしている」という声を聞いたり、出店している人たちも西尾市を盛り上げようとしているのを見た時、本当に西尾市と市民との垣根がない感じがして感動しています。 そして商工振興課の方々がすごく一生懸命で、私は岡崎市民ですが羨ましくもあり、一緒に盛り上げよう！となっています。 西尾市がモデル市になり、更に発展するだろうと感じています。ありがとうございます。	回答不要のご意見です。	商工振興課

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R5.5.2	エキニシBOX PARK	エキニシBOX PARKへお友達がキンバのお店を数回出店しておしゃれなコンテナハウスで毎回楽しいと聞いていたので豊橋市から訪れてみました。 実際に行ってみて想像以上にステキな場所で、そこで出会う初めましての方々ととっても楽しい時間を過ごさせていただきました。 たまたま居合わせたエキニシBOX PARK担当の西尾市役所の方から、西尾市の取り組みのお話も聞かせていただきました。 西尾市の活性化と一個人の「やりたいこと」への応援をこんな風にカタチにできていることがステキだなと思いました。西尾市への愛だなあと感じました。 初めての西尾市と思っていましたが、子供たちが幼い頃、吉良にあるプール「ホワイトウェイブ21」に毎年連れてきていた事を思い出しました。西尾城などの歴史的観光名所もある事を知り、また遊びに来たいと思います。ステキな1日をありがとうございました。	回答不要のご意見です。	商工振興課